

区分	指標(項目)	年度			算出方法等
		2014年度	2015年度	2016年度	

1. 病院全体に関連する指標

1	(基礎情報)病床数	170床	170床	123床	2013年7月1日から170床
2	入院患者数	3,730名	3,321名	1,445名	
3	延べ外来患者数	85,001名	82,768名	46,362名	
4	ベッドあたりの医師数	0.11名	0.11名	0.09名	医師数 / 病床数 2016年度4月時点 医師数(11名) / 病床数(123床) 2015年度4月時点 医師数(19名) / 病床数(170床) 2014年度4月時点 医師数(19名) / 病床数(170床)
5	ベッドあたりの看護師数	0.76名	0.69名	0.75名	看護師数 / 病床数 2016年度4月時点 看護師数(92名) / 病床数(123床) 2015年度4月時点 看護師数(117名) / 病床数(170床) 2014年度4月時点 看護師数(130名) / 病床数(170床)
6	病床利用率	67.70%	69.30%	72.50%	2016年度 入院延べ患者数 32,537名 / (病床数 123床 × 365日) × 100 2015年度 入院延べ患者数 43,003名 / (病床数 170床 × 365日) × 100 2014年度 入院延べ患者数 41,985名 / (病床数 170床 × 365日) × 100
7	平均在院日数	10.3日	11.5日	19.0日	毎日24時現在の在院患者の延べ日数 / ((新入院患者数 + 新退院患者数) / 2)
8	剖検数	2.27%	0.00%	0.00%	2016年度 剖検数(0件) / 患者死亡数(31名) 2015年度 剖検数(0件) / 患者死亡数(52名) 2014年度 剖検数(1件) / 患者死亡数(44名)
9	死亡退院患者数	1.15%	1.52%	2.17%	2016年度 死亡退院患者数(31名) / 退院患者数(1,432名) 2015年度 死亡退院患者数(51名) / 退院患者数(3,353名) 2014年度 死亡退院患者数(43名) / 退院患者数(3,743名)
10	退院後6週間以内に予定しない再入院となった割合	1.90%	2.30%	0.77%	前回退院日より6週間以内に緊急に再入院した患者数 / 退院患者総数 2016年 11名 / 1,432名 (4月～3月で集計) 2015年 77名 / 3,353名 (4月～3月で集計) 2014年 71名 / 3,743名 (4月～3月で集計)
11	前回退院日より1ヶ月以内に、前回と同じ病名で緊急入院した患者の割合	0.67%	0.66%	0.56%	前回退院日より30日以内に前回と同じ病名で再入院した患者数 / 退院患者総数 2016年 8名 / 1,432名 (4～3月で集計) 2015年 22名 / 3,353名 (4～3月で集計) 2014年 25名 / 3,743名 (4～3月で集計)
12	入院患者における他科への診察依頼の割合	73.32%	64.82%	44.24%	2016年度 対診延べ件数(14,395件) / 入院患者延数(32,537名) 2015年度 対診延べ件数(27,876件) / 入院患者延数(43,003名) 2014年度 対診延べ件数(30,782件) / 入院患者延数(41,985名)
13	褥瘡発生率	0.05%	0.01%	0.009%	新規褥創発生(深さd2以上)患者数(3名) / 日帰り入院患者を除く退院患者の在院延べ日数(35,292名)
14	研修医1人あたりの指導医数	-	-	-	2016年4月 講習会を受講済み指導医数(0名) / 研修医数(0名) 2015年4月 講習会を受講済み指導医数(9名) / 研修医数(0名) 2014年4月 講習会を受講済み指導医数(9名) / 研修医数(0名)

2. 予防医療に関する指標

区分	指標(項目)	年度			算出方法等
		2014年度	2015年度	2016年度	
1	職員のインフルエンザ予防接種率	93.85%	93.20%	89.90%	2016年 予防接種者数(178名) / 職員数(198名) 2015年 予防接種者数(233名) / 職員数(250名) 2014年 予防接種者数(244名) / 職員数(260名)
2	職員の健康診断受診率	100.00%	100.00%	100.00%	2016年 職員健診受診者数(198名) / 職員数(198名) 2015年 職員健診受診者数(250名) / 職員数(250名) 2014年 職員健診受診者数(260名) / 職員数(260名)
3	健康診断受診職員の禁煙率	93.08%	92.40%	93.43%	2016年度 禁煙職員数(185名) / 職員健診受診数(198名) 2015年度 禁煙職員数(231名) / 職員健診受診数(250名) 2014年度 禁煙職員数(242名) / 職員健診受診数(260名)

区分	指標(項目)	年度			算出方法等
		2014年度	2015年度	2016年度	

3. 診療科領域ごとの指標

1	(総内科)肺炎入院患者のうち血液培養を施行した割合	53.57%	37.70%	51.43%	総内科の退院患者で肺炎の病名で血液培養を行った比率 2016年度 血液培養実施患者数(18名)/肺炎の病名がある患者数(35名) 2015年度 血液培養実施患者数(23名)/肺炎の病名がある患者数(61名) 2014年度 血液培養実施患者数(30名)/肺炎の病名がある患者数(56名)
2	(総内科)肺炎入院患者の平均在院日数	19.79日	30.85日	29.1日	総内科の退院患者で、主病名が肺炎の平均在院日数 2016年 肺炎患者在院日数(1,135日)/主病名が肺炎の患者数(39名) 2015年 肺炎患者在院日数(1,203日)/主病名が肺炎の患者数(39名) 2014年 肺炎患者在院日数(376日)/主病名が肺炎の患者数(19名)
3	(腎内科)維持血液透析患者の貧血コントロール	44.00%	40.60%	-	2016年度 月初めのヘモグロビン検査値が11g/dlより大きい患者数(名) /維持血液透析患者数(名) 月平均 2015年度 月初めのヘモグロビン検査値が11g/dlより大きい患者数(37名) /維持血液透析患者数(91名) 月平均
4	(腎内科)維持血液透析患者のうちCa・P積が55未満の割合	79.00%	89.00%	-	2016年度 月初めのCa・P積が55未満の患者数(名) /維持透析患者数(名) 月平均 2015年度 月初めのCa・P積が55未満の患者数(81名) /維持透析患者数(91名) 月平均
5	(腎内科)維持血液透析の透析効率	74.00%	73.60%	-	2016年度Kt/Vの値が1.2以上の患者数(名) /維持透析患者数 入院患者を除く(名) 月平均 2015年度Kt/Vの値が1.2以上の患者数(67名) /維持透析患者数 入院患者を除く(91名) 月平均
6	(分内科)HbA1cのコントロール(AbA1c<7.0%)	57.23%	58.40%	71.72%	2016年度HbA1cの最終値が<7.0の患者数(355名) /インスリン製剤 または経口血糖値降下薬が処方されている患者数(495名) 2015年度HbA1cの最終値が<7.0の患者数(344名) /インスリン製剤 または経口血糖値降下薬が処方されている患者数(589名)
7	人工関節置換術(股)実施件数	37件	36件	41件	
8	人工関節置換術(膝)実施件数	79件	114件	114件	
9	人工関節置換術(肘)実施件数	0件	4件	6件	
10	人工関節置換術(肩)実施件数	0件	1件	0件	
11	人工関節置換術(その他)実施件数	21件	20件	32件	
12	再置換術実施件数	7件	5件	8件	
13	人工骨頭挿入術実施件数	11件	8件	7件	

4. 医療安全に対する指標

1	転倒・転落率	0.35%	0.29%	0.34%	2016年度 転倒・転落した患者数(112名)/在院患者総数(32,537名) 2015年度 転倒・転落した患者数(124名)/在院患者総数(43,003名) 2014年度 転倒・転落した患者数(145名)/在院患者総数(41,985名)
2	手術が必要となった入院中の転落	0.00%	0.00%	0.0007%	2016年度 入院中の転倒(レベル3b以上)患者のうちそれが原因で手術を実施した件数(1件)/退院患者数 1,432名 2015年度 入院中の転倒(レベル3b以上)患者のうちそれが原因で手術を実施した件数(0件)/退院患者数 3,353名 2014年度 入院中の転倒(レベル3b以上)患者のうちそれが原因で手術を実施した件数(0件)/退院患者数3,743名

5. 検査に対する指標

1	72時間以内に結果報告されている生理検査の割合	100.00%	100.00%	100.00%	72時間以内に作成された生理検査レポート件数/生理検査実施件数(4,265件/4,265件)
2	当直時間帯検査で、翌朝までに放射線科医師による読影レポートを発行した割合	100.00%	100.00%	100.00%	2016年度 36件 2015年度 50件 2014年度 74件
3	院外医療機関より検査依頼があり、読影レポートを発行した割合	100.00%	100.00%	100.00%	2016年度 1,169件 2015年度 1,193件 2014年度 1,155件
4	全体読影レポートに対する院外医療機関より依頼のあった検査及び読影レポート数の割合	21.44%	21.77%	30.55%	2016年度 1,169件/3,827件 2015年度 1,193件/5,479件 2014年度 1,155件/5,388件
5	輸血製剤廃棄率	10.16%	4.24%	5.34%	廃棄赤血球製剤単位数 14件/輸血室から出庫の赤血球製剤単位数 262件